

## <添付資料 11B-2>

### ワークショップアンケート

## 2007 年度沖縄計算神経科学コース (OCNC 2007)

日付: 6月25日~7月13日

\*台風の影響(フライト)をさけるため7月12日に終了しています。

### 1. コースの評価

#### 1. 講義

- ・ とても良い(2), 全般的にすばらしい(2), 良い(1), ナイス, エクセレント
- ・ たまに、もう少し背景などの情報があると便利だった。
- ・ いくつか難しすぎる点もあった。講演者はすばらしかった。
- ・ 興味深い、多様性があった。いくつかの計算講義は細かすぎて理解しがたかった(3)
- ・ 多様性が良かった(2)
- ・ トピックがいろいろな相違様相の計算神経学をカバーしていて良かった(2)
- ・ 全般的に講義はとても良かった。ただ一つ提案するならば、全ての発表者は最初の半分は紹介に時間を取ってもらえると良かった。みんなそれぞれ違う国・経歴から来ているので。(何人かはそうしていましたが)
- ・ 良いトピック選択と、良いネットワークモデルのタイミングでした
- ・ 最初の週の数学的背景は簡単すぎた。

#### 2. 時間

- ・ 講義が午前中にあるので良かった(2)
- ・ 3時間の講習に対して一回の休憩は少ない
- ・ 1日に1講義で十分です。
- ・ 3時間の講習は限界でしたがとても良かったです。特に3週間目は良かった。
- ・ エクセレント
- ・ 講義の間はラップトップを禁止し、WiFiは電源を切った方がよい。
- ・ すばらしい講義、トピック、時間でした(2)
- ・ 講演者が教訓的な感じで始まったのがよかった。
- ・ とても良い。3時間でちょうど良い。これ以上は長くしないで欲しい。

#### 3. 生徒のプロジェクト

- ・ すばらしい経験でした。計算神経学を知る良い方法でした。
- ・ データやアイデアを準備したいので個々のプロジェクトがなんなのか定義し最初の申し込みの段階で教えてくれると助かった。
- ・ プロジェクトも良い。チューターも良く、よい助けになった。ニューロンの経験者がいてくれて助かりました。
- ・ 生徒達はとてもやる気があり才能にあふれていた。良い選抜だったと思います。女性に対していい意味の差別があってよいのでは?
- ・ プロジェクトのシチュエーションを理解するのに私たちは1週間かかりました。もし前もってインフォメーションがもらえたらとても助かります(2)
- ・ 台風のせいで全てが急がされていた気がします。でも内容が濃く、レベルも高かった。
- ・ ほとんどが自分だけで勉強しました。言葉が分からなかったです。
- ・ チューター達、ゲストスタッフは科学見解的にもう少し生徒達と関わって欲しかった。
- ・ もっと前もって固まった提案があればよかった。

### 2. 将来のコースについての提案

#### 4. もし、また来年もこのようなコースが開催されるとすれば、同僚にも参加するよう勧めますか?

- ・ はい(32), 主題にもよりますが。
- ・ 計算神経学の最新のトピックを知る良い機会です。
- ・ いいえ。試験的背景にあった人たちには特に難しすぎた。
- ・ もし英語に自信があり、神経科学の知識がある人になら、勧めます。
- ・ もしアジア、ポスドク、に興味がある人になら、もちろん、勧めます。

#### 5. もし宿泊が支給され、旅費のサポートがなくても申し込みますか?

- ・ はい(11), いいえ(4), たぶん(2), たぶんいいえ, 場所によります。
- ・ もし資金をどこからか得られるなら(4)
- ・ はい。でも金銭的余裕があるかは分かりませんが。
- ・ はい。沢山の生徒は支給される必要があるでしょう。
- ・ はい。でも旅費のサポートがこのコースのレベルを上げているのでは?もしなければ日本人ばかりになり魅力がなくなると思います。
- ・ 志願者に申請が通ったお知らせをコースが始まる前に送られてくるなら、はい。もし予約が早くこれれば低料金のエアチケットで来られますから。
- ・ 宿泊が供給されるなら安いチケットを探す時間は十分でしょう。旅費のサポートは魅力的ですが。
- ・ もしOISTが50%を負担してくれる、とかであれば、参加者は飛行機を決めるだけで、できると思います。
- ・ はい(生徒として)と、いいえ(チューターとして)。
- ・ スーパーバイザーによりますが。あとより少ない自主性を与えてくれるのであれば(4)

#### 6. コースの長さは適切か

- ・ はい(18), 2週間が良い(2), 短い方がよい(6)。
- ・ 短くあるべきではない。
- ・ 長い必要ない。でもこれより短くてもプロジェクトを終わらすことはできない。
- ・ プロジェクト的に短い。
- ・ 計算神経学の初心者としてはちょうど良い。
- ・ 少なくともプロジェクトのためには短いかもしれません。
- ・ 最初のうちは長いと思いましたが最後の方には短いと感じました(2)
- ・ コースを少し長くしては。(4週間に)
- ・ 長くはありますが、プロジェクトに費やしたり、沖縄を知るには理想的でした。
- ・ 3週間はプロジェクトを終わらすには少し短かった。

<添付資料#11B-3>

## ワークショップアンケート

### <Salk-OIST Joint Neuroscience Meeting>

日付: 2007年11月8日~11月9日

#### 回答数 7 件

##### 1. 講義内容

- ・ 優良 (5), 良い (2)
- ・ 講義の時間はトピックもしっかり説明されていて ちょうど良い長さでした。講演者達でもう少しディスカッションを設けた方がよいのでは (もちろんとてもよかったです)。
- ・ 講演、ディスカッションともにとっても素晴らしかったです。

##### 2. 会場

- ・ 優良 (3), 良い (4)

##### 3. 宿泊施設

- ・ 優良 (4), 良い (2)
- ・ 使いませんでした。

##### 4. 食事

- ・ 優良 (4), 良い (2)

##### 5. 事務局

- ・ 優良 (3), 良い (4)

##### 6. 他のコメント

- ・ 私にとって理論的にとても広がりのあるものでしたが (私の数学はまだ未発達ですので)、内容は興味深く均一によくプレゼンされていました。
- ・ 全ての参加者がミーティングを楽しめたと思います。ロケ地と時間がとても賢く選択されていて、完璧でした。ありがとう。
- ・ 前会議のリーディングは重要だと思います。参加者のために必要な量を供給するのは価値があると思います。
- ・ とてもためになる会議でした。

<添付資料#11B-4>

## ワークショップアンケート

### <HPC Workshop: Hardware & software for large-scale biological computing in the next decade>

日付: 2007年12月11日~12月14日

#### 回答数 6 件

##### 1. 講義内容

- ・ 優良 (4), 良い (1)

##### 2. キャンパス視察

- ・ 優良 (3), 良い (2)

##### 3. 会場

- ・ 優良 (4), 可 (1)
- ・ 施設はとてもせまかったように思います。ワイヤレスはとても良かったです。

##### 4. 宿泊施設

- ・ 優良 (2), 良い (2), 可 (1)
- ・ 宿泊施設は基本的なものしかなさすぎる。もう少しレベルアップさせた方がよい。

##### 5. 食事

- ・ 優良 (3), 良い (1), 可 (1)
- ・ とても良かったです。

##### 6. 事務局

- ・ 優良 (4), 可 (1)
- ・ 営業時間でないときはどうやって連絡を取って良いのかがいつも不明瞭だった。

##### 7. 旅行手配

- ・ 優良 (3), 良い (2)

##### 8. 沖縄の印象

- ・ 優良 (4), 良い (1)
- ・ いろいろな可能性があり、とてもすばらしいところです。

##### 9. 他のコメント

- ・ すばらしいイベントでした。またすぐ戻ってきたいです。
- ・ 航空券の搭乗券を集めるという OIST の事務手続きをもっと分かりやすい方法でやって下さい。わかりづらく困惑しました。

## <添付資料#11B-5>

### ワークショップアンケート

#### <SBGN Super-Hackathon Workshop>

日付： 2008年1月28日～2月2日

#### 回答数 17件

##### 1. 講義内容

- ・ 優良 (13), 良い (4)
- ・ 良い話し合いです。ディスカッションと実際のワーク（プログラミング）も。とても重要なことを十分な時間で話し合えました。
- ・ このフィールドへ新しく入ったものとして会議に参加しましたので直接はディスカッションには加わりませんでした。しかしながらこのディスカッションは現実的で会議は成功だったと強く感じます。
- ・ スケジュールとトピックはとても良かったです。
- ・ よい組織、ディスカッション、生産性のある会議でした。
- ・ Hackathon をこちらで扱ってくださりどうも有り難うございました。とても生産的で規格の同意を達成できたと思っています。
- ・ Iwebcam ブロードキャスティングを収容していればもっと良かったのですが。

##### 2. 会場

- ・ 優良 (16), 良い (1)
- ・ 完璧なロケーション、環境、サービスでした。
- ・ OIST 施設は非常に良かったです。もっとよい天気の時にもたたく機会があることを願っています。
- ・ OIST はすばらしいミーティング場所だと思います。美しい建物、たくさんの電源プラグ、海の景色、そして無料の緑茶！
- ・ すばらしい施設です。

##### 3. 宿泊施設

- ・ 優良 (9), 良い (7), 可 (1)
  - ・ OIST には泊まりませんでした。
  - ・ インターネットコネクションや WLAN がある部屋がホテルには少ししかありませんでした。私はお願いしたら変えてくれましたが他の方々には供給されなく私はラッキーでした。最初に私がいた部屋は道路側に面していてインターネットコネクションがありませんでした。変えてもらった後の部屋はパーフェクトでした。すばらしい日本食レストランがホテルにありましたが、時々英語でコミュニケーションを取るのが難しかったです（ほとんどのホテルのスタッフが英語を話さませんでした）。
  - ・ 最初にあてられた部屋はインターネットアクセスがありませんでしたが、お部屋はとても良かったです（ほとんどの方がそうでした）。リザンは全ての部屋にワイヤレスアクセスをつけアップグレードするとより良くなると思います。
  - ・ ホテルの全ての部屋にインターネットコネクションがないことは少しがっかりでした。しかしながらロビーには無料ワイヤレスサービスがあるのは幸うじてバックアップの解決策ではありません。
- ※ 事務局注：当初は全員がインターネット接続可能な部屋を予約していたが、ホテル手配ミスにより多くの参加者は接続不可の部屋に案内され、変更も出来なかった。

##### 4. 食事

- ・ 優良 (12), 良い (5)
- ・ 食事は良かったです。もう少し本物の日本食がよかったです。

- ・ 食事はすばらしかったです。ただ日本に住んでいますのでよく食べていますが、もう少し“冒険的”でもよいので沖縄の優美さがあっても良かったです。大体の会議出席者にとってはパーフェクトだったでしょう。
- ・ 良い&多様な食事がOISTで出ました。
- ・ ベジタリアン対応をしてくださり、どうも有り難うございました。
- ・ 一週間のワークショップでしたので外での食事があつたら私たちにとってはよい気分転換になったと思います。
- ・ ワークショップ施設内での食事はとても良かったです。しかし、ヨーロッパのテイストがしたので残念です。日本にいるときには普通の日本食を食べたいと思います。ただ、これは私の意見ですので他の方々はヨーロッパ、ウエスタン系でもよいという方もいらっしゃるでしょう。

##### 5. 事務局

- ・ 優良 (12), 良い (4)
- ・ OIST のスタッフは非常に助けになりました。特にお部屋を変えたいと頼んだときはとてもスムーズに物事が運び感謝です。さらに、私が空港出発前に那覇で数時間過ごしたいと言うと色々と手配をしてくださりととても助かりました。
- ・ 多分良かったのですが、私はヘルプが必要でなかったのが判断できません。

##### 6. 沖縄の印象

- ・ 優良 (8), 良い (7), 可 (1)
- ・ 私がいたときは沖縄の天気は良くありませんでしたが、沖縄滞在（Super-Hackathon 関連の活動など）楽しむ事ができました。
- ・ すばらしい亜熱帯気候の島です。
- ・ 天気が最悪でしたが OIST がどうこう出来ることではありませんね。もっと沖縄の魅力をみたかったのですが、これが会議の目的ではないですから。
- ・ 最寄りの ATM の機械が海外のカードを受け付けず、お金をおろすのに郵便局まで行くのが大変でした。
- ・ 十分な時間ではありませんでした。午後の小旅行か何かがあれば良かったです。
- ・ 天気のことは文句言えません。
- ・ あまり沖縄をみた気がしませんでしたこれは回答しかねます。空港からホテルの行き帰りだけでは沖縄の印象を語れません。

##### 7. 他のコメント

- ・ このミーティングはいろいろな面から見てもとてもよく準備されていました。また OIST でミーティングをするのを楽しみにしています。
- ・ 主催者の方、OIST に感謝です。
- ・ 準備から空港に迎えに来てくださることまでして頂き、有り難うございました。次はもう少し空港で時間をとれると良いです。
- ・ ワークショップの間になんらかの外出できる催し物があれば良かったです。（今回は特に 1 週間と長かったのです）
- ・ インターネットは私たちの仕事では必要不可欠になっているので、各参加者のホテルの部屋にインターネットコネクションがあることを確認していただけると良いかと思います。（事務局注：当初は全員がインターネット接続可能な部屋を予約していたが、ホテル手配ミスにより一部参加者は接続不可の部屋に案内された。）

<添付資料#11B-6>

## ワークショップアンケート

### <Systems Biology of MAPK Pathways Workshop>

日付: 3月8日~3月11日

回答数 24 件

#### 1. 講義内容

- ・ 優良 (10), 良い (14)
- ・ 時々飽きてしまいましたが、たくさんのお話がありました。PIの方のみが話すべきでアシスタント達が紹介をした方が良かった。
- ・ 窮屈でした。自由時間があると良かったです (ビーチにてのディスカッションとか)。特に正午等に。
- ・ とても相互作用のあるプレゼンでした。
- ・ もう少し明快な講義を講演者に。より良いワークショップのゴールの設定を。(次のために早速始めて下さい。)
- ・ コントロールが改善される必要があります。
- ・ 興味深いトピックでした。トピックの持続性をもっと指摘されるべきで質疑はもっと構成されているべきでした。
- ・ 講演者はCIの方によってもっと厳しくされるべきだ。
- ・ もっと内容を組み立てた方が良い。皆さん発表者の時間に付き合わされるわけですから。
- ・ プレゼンやうまく組み立てのなっていないディスカッションが少なければ良かった。

#### 2. 会場

- ・ 優良 (22), 良い (2)
- ・ こちらの組織にはとても感心しました。
- ・ 海外からの電話を受けることができなかったので、出来ると良い。

#### 3. 宿泊施設

- ・ 優良 (23), 良い (1)
- ・ とても効率的です。
- ・ 海外からの電話を受けることが出来ると良い。

#### 4. 食事

- ・ 優良 (18), 良い (6)
- ・ ヨーロッパ風の料理より地元の方が食べたかった。
- ・ もっと日本食が食べたかった。
- ・ 食事はとても良かったです。種類も豊富でした。

#### 5. 事務局

- ・ 優良 (22), 良い (2)
- ・ びっくりするぐらい良かったです。
- ・ とても助けになる方々でした。
- ・ スタッフの役に立つ行動には賞賛を与えたいです。

#### 6. 沖縄の印象

- ・ 優良 (12), 良い (11), 可 (1)
- ・ 天気が全然良くなかったです。

- ・ この島の可能性はとても高いです。
- ・ 沖縄を訪れることができとても感謝しています。またぜひ戻ってきたいです。

#### 7. 他のコメント

- ・ すばらしいワークショップでした。
- ・ とてもすばらしいミーティングをどうもありがとう！疲れましたが、いい意味で、です。
- ・ 少し遠いです。ヨーロッパからの直通便があるといいです。
- ・ せっかく遠い諸国から来ているのでこの島のことをもっと知りたかったです。観光をする時間をワークショップに入れてくれてもいいのでは。
- ・ 主催者のイニシアチブ、このイベントを主催して下さいありがとうございます。ここに科学のコミュニティを集めることができます。リラックスできる環境に近く、これはアイデアなどを交換する最適のところです。
- ・ 科学的データや大きなアイデアについて話し合えるこのようなすばらしい機会を私たちは続ける必要があります。
- ・ ビーチでもっとリラックスする時間が欲しかった。
- ・ 残念ながら施設見学の時は天気が悪かったです。
- ・ 皆さんありがとう！

# The outline of the Graduate University Preparation Group 大学院大学設置準備グループの概要

(As of the end of March 2008)

## 1. Formation (設立)

- OIST "Graduate University Preparation Group" established Sept 2007 (OIST "大学院大学準備グループ"が2007年9月に設置)
  - Membership (メンバー) :  
Dr. Brenner, Dr. Baughman  
Drs. Arbuthnott, Doya, Takahashi, Yanagida, Wickens  
Mr. Toya, Mr. Sagisaka
  - Role (役割) :  
Review and recommendation of options for the new OIST university structure (沖縄新大学院大学の構造の選択肢についての提言や調査)

## 2. Activities (活動)

- Six meetings--Sep 3, Oct 22, Dec 3, Jan 31, and Mar 18  
(9月3日、10月22日、12月3日、1月31日、3月18日の計6回開催)
- Discussion issues (検討事項)
  - ✓ School, Committee, Degree (研究科、専攻、学位)
  - ✓ Type of graduate program (大学院課程の種類)
  - ✓ Number of students (学生数)
  - ✓ Recruitment and selection of students (学生の採用と選定)
  - ✓ Human resources to nurture (育成する人材)
  - ✓ Curriculum development (カリキュラム開発)
  - ✓ Placement and appointment of teaching staff (教員の配置と採用)
  - ✓ Facility development (施設整備)
  - ✓ Model of curriculum (including an enrollment model) (カリキュラムのモデル (入学モデルを含む))
  - ✓ Collaboration with other academic institutions and industry (学術機関や産業界との連携)
  - ✓ Administrative organization (new functions required following the transition from research institution to university) (事務組織 (研究機関から大学院大学への移行に伴う新機能))
  - ✓ Budget considerations (予算額の検討)